

サイの学生による
サマーワークショップ in 北陸



ラーマカタ ラーサ バヒニから学ぶ
ラーマヤナ～ダルマへの永遠なる探究



2012年 8月18日

金沢市 大乘寺

SSOJ 北陸地域 金沢グループ

オーム シュリ サイラム！

親愛なる兄弟姉妹の皆様

8月18日（土）に金沢市大乘寺において開催される「サイの学生によるサマーワークショップ in 北陸」を謹んでご案内申し上げます。大乘寺は非常に靈的に歴史ある禅宗の寺院です。今回のテーマは「ラーマヤナ〜ダルマへの永遠なる探究」です。

サティヤ サイ大学では、毎年学期が始まる前に学生たちに総論を教えてオリエンテーションを実施するために夏期講習を行います。かつて、夏期講習において最も重要な部分はスワミの御講話であり、サマーシャワーシリーズとして編集されてきました。

毎年、テーマとして何らかの神聖な書物に基づいたテーマが選ばれます。スワミご自身がそれを始められ、学生たちをそれらの書物へと誘い、感銘を与え、それらの書物に述べられた靈的な伝統に浸らせました。このような時間は、スワミの学生にとって特別な時間でした。そして同様の雰囲気をも日本において再び創り出すことが今回の私たちの試みです。

スワミはこれまで幾度となくラーマヤナの重要性を強調されてきました。ラーマヤナの学習はダルマへの理解を促します。この神聖な物語は、最初は聖者ヴァルミキにより数千年以上も前に書かれ、多くの人々に感銘を与え、地球上の多くの文化において受け入れられてきました。ラーマカタ ラーサバヒニ（ラーマの栄光の甘美な物語という意味）はスワミご自身によって書かれました。これは、ラーマの物語の最も美しい語りであるといえます。

この物語では神御自らが人間のように振る舞いながら、広大な世界の舞台に完全な人や不完全な人、獣や鬼が集まり、私たちに教訓と至高の英知の恩恵を授けます。この物語は人の心の琴線をやさしくなでる指のように、様々な感情を私たちに呼び起こしながら、私たちが動物から人間、そして神へと変容させるのです。スワミは「すべての人がラーマヤナの理想に従わなければなりません。ラーマヤナは個人の本当の姿、家族の真の意味、そして社会の神聖さを語っているのです。」とおっしゃいます。スワミはラーマヤナを精妙な点に至るまで語られ、その言葉に目を通すすべての人々のハートを感動させています。

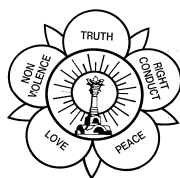
ラーマヤナを一日で扱うことは実のところ不可能ですが、この最初の試みと探索をスワミが祝福して導いて下さることを願っています。この物語は、特に自分自身を探究する青年にとって間違いなく有益なものです。同時に、ラーマヤナはどんな年齢層のどんな方にも何かを与えてくれます。ぜひご家族やご友人もお誘い合わせの上お越しください。参加申し込みの情報は、SSOJのウェブサイトに掲載されています。皆様のご参加を心より楽しみにお待ちしております。

サイの奉仕のもとに、愛をこめて

ソーヌ ラム シャンカール

ラーマン ヴェーダラージャン

ジェイ サイラム！



「サイの学生によるサマーワークショップ in 北陸」 開催のご案内

テーマ：ラーマヤナ～ダルマへの永遠なる探究

オーム サイラム

現在北陸に在住されているサティヤ サイ大学卒業生のBro.ラーマン、Bro.ソーンのご尽力とスワミの恩寵により、「サイの学生によるサマーワークショップ」をご案内できる運びとなりました。今回は、スワミが学生たちに行ってこられた夏期講習 (Summer Showers) の手法に従い、特定のテーマを選び、様々な角度から参加者の学びを深めて行く指向のワークショップを予定しています。今回はスワミご自身がラーマヤナを語られた「ラーマカタ ラーサ バヒニ」の御教えを基盤にしながら、ラーマや他の何人かのラーマヤナの登場人物の人生について学び、分析をすることで各参加者の生活に価値を取り入れることを目標とします。

他地域からの多くの一般帰依者の皆様、青年帰依者の皆様のご参加を賜りながら、甘露のようなラーマヤナの物語を味わい深めることができましたらこの上ない幸いであると存じます。

暑さ厳しい季節ですが、比較的冷涼な北陸において避暑地コダイカナルのように心安らぐ時間をサットサングと共にお過ごしいただけることを実行委員一同、心より願っております。

日時：

2012年8月18日(土) 10:30～16:30

場所：

金沢市 大乘寺 (<http://www.daijiji.or.jp/access.html>)

*会場へのお問い合わせはご遠慮下さい。

昼食：300円(事前申込必要)

講師：Bro.ラーマン、Bro.ソーン (通訳：Bro.牧野)

実行委員：SSOJ 金沢G 役員及び青年メンバー一同

お申込み：8月8日最終締切

受付メールアドレス：sairam_kanazawa2012@yahoo.co.jp

(受付担当：Sis. 藤原)

プログラム(予定)

8月18日(土)

- 10:30 ～ 開会挨拶、レクチャー及びワークショップ
- 12:00 ～ 昼食
- 13:00 ～ ワークショップ続き
- 14:30 ～ 休憩
- 14:50 ～ ラーマヤナに関するクイズなど
- 15:45 ミニバジャン、閉会挨拶
- 16:30 終了

*プログラム詳細は変更の可能性もあります。



昨年3月に大乘寺で行われた Bro.ソーンによるガーヤトリーマントラ学習会の様子

会場アクセス： 石川県金沢市長坂町ル-10 大乘寺



<大乘寺> 石川県金沢市長坂町ル-10 大乘寺
 (1) JR金沢駅もしくは金沢西ICより車で20分、(2) JR金沢駅→北鉄バス市立病院・平和町行きで20分、終点下車、徒歩15分。

----- (きりとり) -----

サマーワークショップ in 北陸 申込書 (2012年8月18日)

(ふりがな) 氏名	性別	A:一般 B:青年	連絡先 (TEL, e-mail, 所属センター名)	18日 昼食 ¥300 (○/×)	金沢駅から の送迎の希望 (○/×)

*送迎につきましては、参加者数によっては意に沿えない場合もありますがご了承下さい。希望をお聞きしてから調整いたしたいと存じますので、追って送迎の可否につきましてメールにてご連絡いたします。

Om Sri Sai Ram

交通案内：サマーワークショップ in 北陸 までの旅

オームサイラム

当日、8月18日は、午前10:30~から開催されますので、お時間に余裕を持って予定を立てていただきますようお願いいたします。

JR（各駅のビュープラザ、旅行社等でお求めください）

東京方面からJRを利用される場合は前日に金沢に到着されるとよいと思います。

理由：当日に東京を始発されても、ワークショップの開始時間に間に合いませんので、前泊されなければ、始発のJRで来られても、1時間ほど遅れての参加になります。

（高速バスなら早朝到着便があります）。

ほくほく線ルートで、北陸フリーきっぷは21500円（東京都区内から）、乗車場所、日により数百円前後します。詳細は Tel：052-2016-1600 時間：06:00~24:00

または、直接、駅のビュープラザで、「北陸フリーキップ、ほくほく線ルート」と聞いてください。

http://www.google.co.jp/search?sourceid=navclient&gfns=1&ie=UTF-8&rlz=1T4ADFA_jaJP465JP466&q=%e5%8c%97%e9%99%b8%e3%83%95%e3%83%aa%e3%83%bc

高速バスのサイト

<http://www.hyakumangoku.net/kotsu/highway-bus/>

宿泊施設のサイト

片町ツアーホテル

<http://economy-hotels.jp/plan/detail.php?scd=5357A13&sort=low&date=20120818&capacity=0&stock=1&roomStyle=&mealType=>

東横イン金沢東口ホテル <http://rurubu.travel/hotel-detail/5357A39.html>

るるぶトラベル <http://rurubu.travel/hotel-list/1701/>

大乘寺の周辺にあるホテルの一覧

- [犀川荘 JR西日本グループ](#) <1900m>
- [金沢の宿 由屋るる犀々](#) <2110m>
- [アパホテル<金沢野町>](#) <2660m>
- [ホテル フォレストイン金沢](#) <2680m>
- [アパホテル<金沢片町>](#) <2790m>
- [ウェルシティ金沢石川厚生年金会館](#) <2890m>
- [スマイルホテル金沢](#) <2980m>
- [アパホテル<金沢中央>](#) <3080m>
- [旅館 橋本屋](#) <1320m>
- [ペンションさらら館](#) <1830m>

パッケージツアー

東京方面からは・・・↓

http://www.jtb.co.jp/kokunai/pkg/list.aspx?ln=10&SearchType=standard&RetrievFlg=1&dept=TYO&area=A07&pref=17&dmonth=201208&ddate=18&days=2&TourConFlg=NX&traffic=JK&Brand_BitFlg=10100

関西方面からは・・・↓

http://www.hankyu-travel.com/tour/detail_d.php?p_course_id=5RNH322&p_hei=30&p_baitai=912

* 手配（予約、変更、キャンセル）、お支払い等はすべて各自の責任でお願いいたします。但し、ご自身で手配が難しい方が下記担当までご相談ください。

交通案内担当：Sis. 福田 090-6036-8829 iswara@t.vodafone.ne.jp